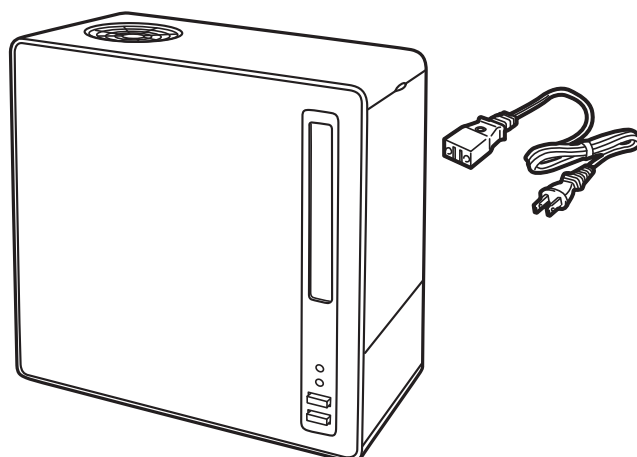
取扱説明書

保証書付

家　庭　用

●業務用として使用しないでください。
●他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

スチーム式加湿器

KS-F404（4リットル）

も　く　じ

安全上のご注意……………………1～4
各部の名称とはたらき…………………5
使いかた…………………………6～10
お手入れと保管 ………………… 11～13
故障かな？と思ったら…………………13
仕　様……………………………………14
アフターサービスについて……………14
保証書……………………………裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

●このたびは、弊社加湿器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

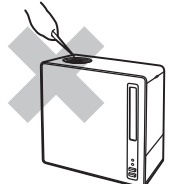
- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。

※修理はお買い上げの販売店へご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがをする原因になります。

⚠警告

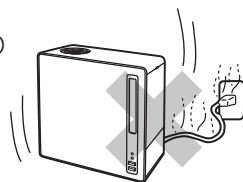
指示に従う

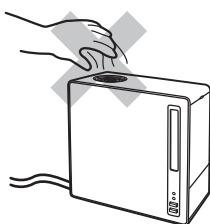
定期的に電源プラグのほこりを取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない

●ピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。

指示に従う

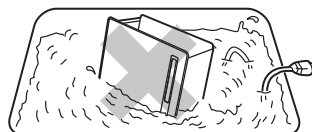
使用中に本体に異常があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

●感電や発火の原因になります。

接触禁止

使用中や使用直後はスチーム吹出口などの高温部に触れない。手や顔を近づけない

●やけどの原因になります。

水ぬれ禁止

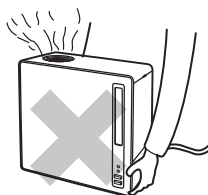
本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●感電・ショート・火災・故障の原因になります。

禁止

使用中や使用直後に持ち運んだり、お手入れをしない

●熱湯がこぼれたり、高温部に触れてやけどの原因になります。

●お手入れなどは必ず本体が冷えてからおこなってください。

禁止

蒸発皿や水タンクなどのお手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない

●有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

禁止

幼児の近くや不安定な場所で使用しない

●誤って高温部に触れたり、熱湯がこぼれやけどをしたり、転倒してけがや火災の原因になります。

禁止

アロマオイルはアロマポット以外に、絶対に入れたり付着させない

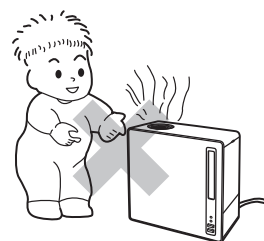
●ひび割れ、破損や熱湯がふきこぼれやけど、けがの原因になります。

禁止

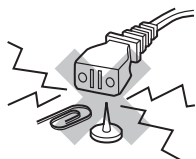
お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

●感電・やけど・けがの原因になります。

⚠ 警告

禁止

マグネットプラグ、マグネットプラグ受けに金属物などを付着させない

● ショートして、火災・感電の原因になります。

禁止

幼児の手の届く範囲で使わない、マグネットプラグや電源プラグをなめさせない

● 感電やけが、やけどの原因になります。

禁止

上蓋・霧化室ダクト・仕切り板・水タンクを外したまま使用しない

● 床をぬらしたり、熱湯が飛び散りやけどや故障の原因になります。

指示に従う

排水するときは、上蓋、霧化室ダクトなどを外し排水方向に従って排水する

● 排水方向を間違えると本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。

禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

● また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や、感電の原因になります。
※結束バンドは必ず外す。

指示に従う

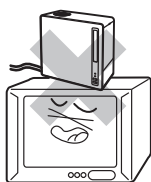
水タンクの水は毎日新しく入れ替える

● 水を入れ替えないで長期間使用すると、雑菌やカビなどが繁殖し、異臭が発生したり、健康を害する原因になります。

禁止

電気製品や精密機器(パソコン)などの近くでは使用しない

● 電気製品が加湿によって湿気をおびたり、転倒によって浸水するとやけど・感電・故障・発火の原因になります。

指示に従う

水アカフィルターを取り扱うときは本体が充分に冷めてからおこなう

● 熱湯に触れ、やけどの原因になります。

⚠ 注意

指示に従う

電源プラグ、マグネットプラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグ、マグネットプラグを持って引き抜く

● 感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて排水しておく

● 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

禁止

水タンク内にお湯(40℃以上)や氷水、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない

● 故障の原因になります。
※必ず水道水を使用してください。

禁止

水のない時や本体を倒した状態では絶対に使用しない

● やけどや故障の原因になります。

⚠注意

寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水タンクと水槽内の水を捨てる
- 水タンクが割れたり、故障の原因になります。

この加湿器は室内（居住空間）の加湿専用です。これ以外の目的では使用しない
- 漏電・火災・感電・やけどなどの原因になります。

熱に弱い敷物やテーブル・台の上では使用しない
- 本体底部の熱により変色したり、変形の原因になることがあります。

湿度の高い（70%以上）ところでは使用しない
- 家具や床を湿らせたりぬらす原因になります。

直射日光があたる場所や暖房機器の上や近くなど温度が高くなる場所に本体を設置しない
- プラスチック部分が変形・変質することがあります。
- 水漏れの原因になります。

スチーム吹出口をふさがない
- 紙や布などでふさぐと変形や故障の原因になります。

本体の上に腰をかけたり、足をのせたりしない
- 水がこぼれたり、破損の原因になります。

移動や持ち運びの時は注意をする
- 落下するとけがの原因になります。また、引きずって移動などをおこなうと畳や床などに傷を付ける原因になります。

本体内部には直接給水をしない
- ショートや感電の原因になります。

お手入れはこまめにおこなう
- 蒸発皿に水アカなどが付着したまま使用を続けると、加湿量の低下や、故障の原因になります。

本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない
- 本製品に無理な負担がかかり、火災や事故・故障の原因になります。

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
- 変質・破損などによりけが・事故の原因になります。

専用の電源コード以外を使用したり、他の機器に使用しない
- 発火や故障の原因になります。

本製品は屋内専用です。絶対に屋外で使用しない
- 屋内での使用に基づき設計されています。
  屋外で使用すると、故障・漏電・火災・事故の原因になります。

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

必ずお守り下さい

水を沸騰させて蒸気（スチーム）を発生させています。やけどをしないために次のことを必ず守ってください。
- 幼児の手の届くところでは使用しない。
- 倒れると危険ですので、不安定な場所では使用しない。
- スチーム吹出口から熱湯が飛び散る場合がありますので、手や顔を近づけない。

各部の名称とはたらき

アロマポット
アロマオイルをここに入れて、香りを楽しむことができます。

スチーム吹出口

上蓋

霧化室ダクト

購入時はここに電源コードが入っています

マグネットプラグ

電源コード

電源プラグ

水タンク

パッキン
※タンクキャップ内側にパッキンが付いています。

タンクキャップ

ご注意
タンクキャップは傾きのないように、必ずしっかりと締めてください。締め付けが悪いと水漏れなどの原因になります。

仕切り板

水アカフィルター
１枚は最初から蒸発皿の上にセットしてあります。

水量調節リング

マグネットプラグ受け
（本体背面）

水位窓

運転ランプ（緑色）
運転スイッチ「ON」のときに点灯します。

給水ランプ（赤色）
水がなくなると点灯します。

本体

運転スイッチ
運転の「ON」「OFF」をします。

加湿量切換スイッチ
加湿量の「強」「弱」の切換えをします。

前パネル

本体を上から見た図

付属品

水アカフィルター（消耗品）
（交換用1枚）

水アカフィルターとは
水道水に含まれている鉄分やカルシウムなどを吸着し、蒸発皿や霧化室ダクトにつく水アカを減らします。

使　い　か　た

1 平らな安定した場所に置きます

⚠警告

幼児の近くや不安定な場所で使用しない
●誤って高温部に触れたり、熱湯がこぼれやけどをしたり、転倒してけがや火災の原因になります。

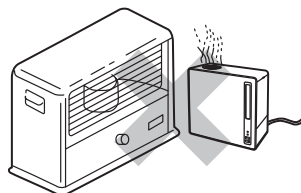
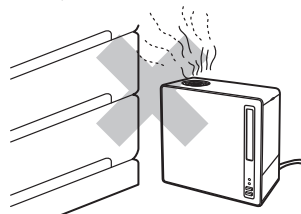
ご使用上の注意

■正しい置き場所

スチーム吹出口から上方1m以内に蒸気をさえぎる物がなく、壁、家具などの変形、シミ防止のため、周囲との距離が充分にとれる、安定した水平な場所に置いてご使用ください。

■良くない置き場所

特に注意していただきたい置き場所

●**直射日光があたる場所や暖房機器の上や近くなど温度が高くなるところ**
プラスチック部品が変形・変質したり、水タンク内の空気が膨張し水タンクから水が押し出され、規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、ご使用中に蒸発皿から熱湯があふれるなどして水タンクの変形や水漏れなどの原因になります。

●**スチームが直接、家具、壁、カーテン、天井や紙類（ふすま・書物・ポスターなど）にあたるところ**
家具などにシミや変形ができたり、故障の原因になることがあります。（特に高級家具などがある場所でご使用の場合はご注意ください）

●**傾いた場所・不安定な場所・電気製品や精密機器（パソコン）などの近く**
電気製品が加湿によって湿気をおびたり、転倒すると熱湯がこぼれ、やけど・感電・故障・発火の原因になります。

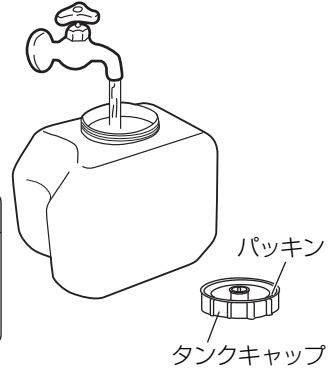
2 水タンクに水を入れます

上蓋を外して水タンクを取りだし、タンクキャップを外し水タンクの中に水道水を入れます。水を入れたら、タンクキャップをしっかり締めます。

⚠注意

水タンク内にお湯（40℃以上）や氷水、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない

禁止

●故障の原因になります。※必ず水道水を使用してください。

ご使用上の注意

※タンクキャップを締め付ける前にタンクキャップの内側にパッキンが付いていることを確認してください。パッキンが取り付けられていないと水漏れの原因になります。

※タンクキャップは傾きのないように、必ずしっかりと締めてください。タンクキャップを締め付けたあとに、タンクキャップを下側にして水タンクを2〜3回軽く振り、水タンクから水漏れがないか必ず確認をしてから本体にセットしてください。
タンクキャップの締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられたりしていると、水タンクから水漏れすることがあります。

※水タンクや水槽に異物（ヘアピン・マッチ棒・クリップなど）を入れないでください。故障の原因になります。

3 水タンクを本体にセットし上蓋をのせます

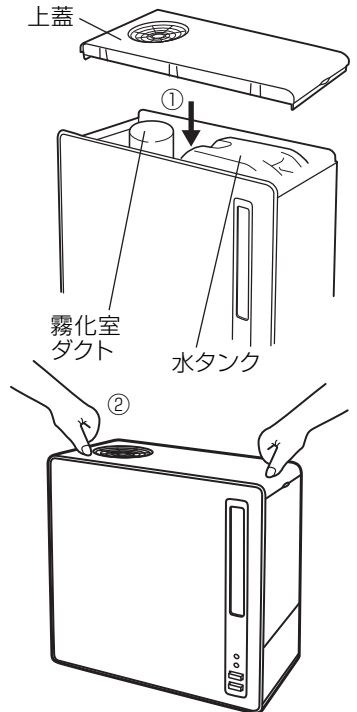
●この時水タンク内の水が、本体の水槽に流れ込んでいるかを一度水タンクを持ち上げ確認します。

●上蓋は右図のようにかぶせます。
①上蓋をおろします。
②上蓋が本体に確実にセットされるように、軽く上から押します。

※霧化室ダクトが傾いていたり、しっかり本体にセットされていないと上蓋をうまくかぶせることができません。

ご使用上の注意

※水タンクを本体にセットするとき、勢いよく置かないでください。破損や故障の原因になります。

※水槽への直接給水はしないでください。

●水タンクをセットする前に、必ず水量調節リング、仕切り板、水アカフィルター、霧化室ダクトが正しくセットされていることを確認してください。

●水タンクは一度セットしたあと、何度も持ち上げることはしないでください。
規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、ご使用中に蒸発皿から熱湯があふれるなどして水タンクの変形や水漏れなどの原因になります。

4 マグネットプラグをマグネットプラグ受けに差し込みます

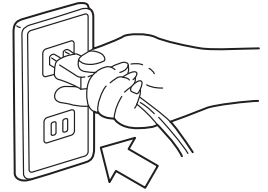
●マグネットプラグやマグネットプラグ受けにゴミや金属物が付着していたら、電源プラグをコンセントに差し込む前に取り除きます。

⚠注 意

禁止

専用の電源コード以外を使用したり、他の機器に使用しない
●発火や故障の原因になります。

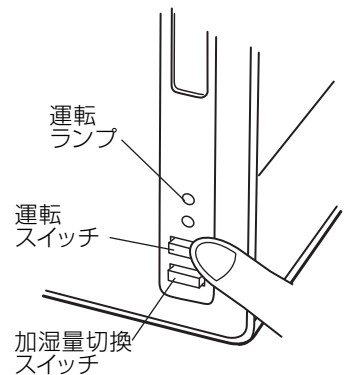
5 結束バンドを必ず外してから電源プラグをコンセントに差し込みます

ご使用上の注意
※電源コードを束ねたまま使用しないでください。
※運転スイッチが「OFF」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
※水のない時や本体を倒した状態では絶対に通電しないでください。やけどや故障の原因になります。

6 運転スイッチを入れ運転ランプが点灯したことを確認します

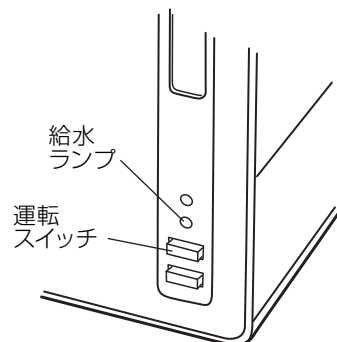
運転スイッチを「ON」にすると、運転ランプ（緑色）が点灯し約3～5分後にスチーム吹出口からスチームが出ます。加湿量切換スイッチでお好みにあわせて「強・弱」を切換えて使用します。

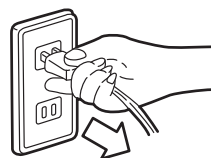
⚠警 告

接触禁止

使用中や使用直後はスチーム吹出口などの高温部に触れない。手や顔を近づけない
●やけどの原因になります。

ご使用上の注意
※運転中に本体内側や水タンクに水滴が付着することがありますが、蒸発皿から発生する蒸気、または室内との温度差による結露によるもので異常ではありません。
※室内の湿度が高いと吹出すスチームが少なく見えることがありますが故障ではありません。
※水の入った水タンクを本体に入れたまま持ち運ばないでください。
移動の際、規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、ご使用中に蒸発皿から熱湯があふれるなどして水タンクの変形や水漏れなどの原因になります。加湿器を移動される時は、必ず本体から水タンクを外して持ち運んでください。（水タンクをセットする前に、本体に残っている水を一度排水してください）
※水タンクを本体にセットする時は、水タンクの浮き、傾きなどないよう確実にセットしてください。
本体に水タンクをセットした時、水タンクに浮き、傾きなどがあると使用中に水タンクから水が流れなくなり、給水ランプが点灯して加湿しなくなる場合があります。このような場合は水タンクを再度セットし直して、水が水タンクから流れているか確認してください。
※加湿をしすぎないでください。加湿しすぎると結露などで室内をぬらしたり故障の原因になります。

■給水ランプ（赤色）について

●水タンクの水が無くなると、給水ランプ（赤色）が点灯して、自動的に加湿を停止します。水タンクに水を補給して運転を再開するか、運転スイッチを「OFF」にします。
この時、蒸発皿に熱湯が少し残っていますので、横に倒したり傾けたりしないでください。熱湯がこぼれてやけどのおそれがあります。

ご使用後は電源プラグをコンセントから抜きます

●運転スイッチを「OFF」にしてから電源プラグを抜きます。
●本体が充分に冷めた後、水アカの固着防止のため排水する。

注意

長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて排水しておく

● 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水タンクと水槽内の水を捨てる

●水タンクが割れたり、故障の原因になります。

ご使用上の注意

※長時間ご使用にならないときは、水タンクと本体に残っている水は必ず排水してください。
そのまま放置しておくと水漏れやカビの発生、異臭の原因になります。

■水タンク内の水が凍結するおそれがあるとき

●水タンク内の水が凍結するおそれがあるときは、水タンク内の水を捨てます。万一凍結したときは、熱湯を注いだり他の熱源を近づけたりせず、常温で自然に溶かします。

アロマポットについて

アロマオイルをご使用の際は、下記のことに充分注意してください。

⚠警告

アロマオイルはアロマポット以外に、絶対に入れたり付着させない。
ひび割れ、破損、やけどの原因になります。

※アロマオイルをアロマポット以外（水タンクなど）に入れたり付着させると、プラスチックが変質して変形したり、ひび割れや破損する原因になります。
※蒸発皿にアロマオイルが入ると熱湯がふきこぼれ、やけどやけがをする原因になります。
※アロマオイルが蒸発皿に入ってしまった場合は、すぐに運転を停止し、本体を冷ましてから一度水を排水し、アロマオイルが残らないようにお手入れをしてください。

ご使用上の注意

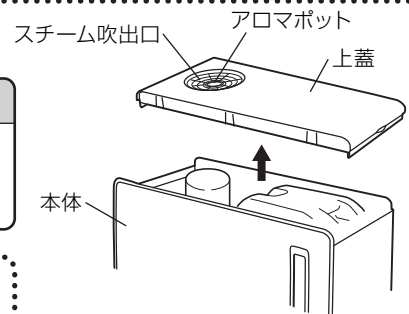
※アロマオイルの中には通経作用のあるものがありますので、妊娠中の方がご使用される場合は、特にご注意ください。
※アロマオイルをご使用の際は、必ずご使用されるアロマオイルの取扱説明書などの注意書きをよくお読みの上、ご使用ください。

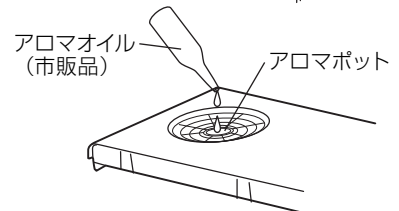
1 上蓋を取り外す

⚠警告

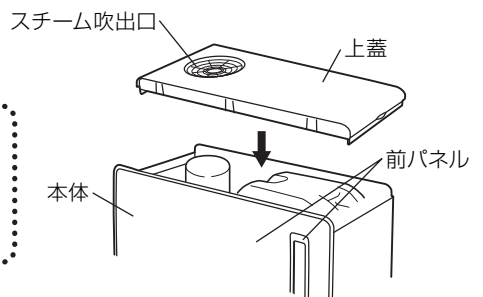
接触禁止
使用中や使用直後はスチーム吹出口などの高温部に触れない。手や顔を近づけない
●やけどの原因になります。

ご使用上の注意

※本体が充分に冷めたのを確認してから、上蓋を取り外してください。

2 アロマオイルをアロマポットに入れる

●アロマオイルは、アロマポットの半分くらいの量を目安に入れます。
※アロマオイルは、市販品をお買い求めください。

3 上蓋を本体に取り付ける

ご使用上の注意

※アロマポットに水滴が入るなどして、アロマオイルの量が半分以上になった場合は運転を停止し、本体が充分に冷めたのを確認してから、一度アロマオイルを捨て、アロマオイルを入れなおしてください。

お手入れと保管

■お手入れや移動の際は、電源プラグを抜き本体が充分に冷めたのを確認してからおこないます。水タンクの水は捨てます。

⚠警告

ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない
●不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●感電・ショート・火災・故障の原因になります。

⚠注意

禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。
※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
●変質・破損などによりけが・事故の原因になります。

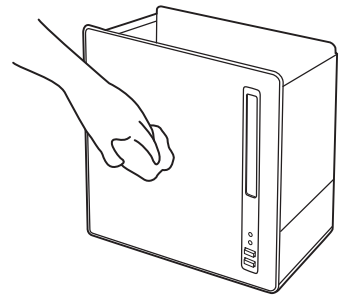
■お手入れ

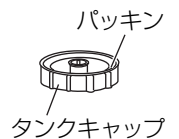
お手入れに関するお願い（必ずお守りください）

この加湿器は水を加熱して発生した蒸気（スチーム）で加湿します。
水を加熱することで水道水に含まれているカルシウムなどのミネラル分が水アカとなって蒸発皿に付着しますので、必ずこまめにお手入れをしてください。
水アカを放置すると固着して取れなくなり、加湿量が低下したり、内部の温度が上がり安全装置が働いたり、蒸発皿取付部に水アカが浸入し水漏れなどの原因になります。

次の要領でいつも清掃をおこないます。

■本体

●水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかいふきんで汚れをふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。
●本体の丸洗いは絶対におこなわない。

■水タンク（毎回）

●タンクキャップを外し、水タンク内に水を半分くらい入れ、タンクキャップをしっかり締めて水タンクを軽く振り、水を排水します。（2〜3回繰り返してください）
●清掃後は外側の水気をきれいにふき取ります。

ご使用上の注意

※タンクキャップのパッキンが外れたときは、元どおりに取り付けてください。（水漏れの原因）
※ご使用後や給水時に水タンクを持ち上げたとき、タンク底面についた水滴が滴下することがあります。水タンクを持ち上げるときや持ち運ぶときは床などをぬらすおそれがありますのでご注意ください。

■蒸発皿・水槽・本体内側（1週間に1回以上）

●上蓋を外し、水タンク・霧化室ダクト・水量調節リング・仕切り板・水アカフィルターを外します。
（本体に指示してあります排水方向に傾け排水してください）
●水を浸した柔らかいふきんで蒸発皿や水槽、本体内側の水アカや汚れをふき取ります。

水アカは放置すると固着して取れなくなります。
必ずこまめにお手入れをしてください。

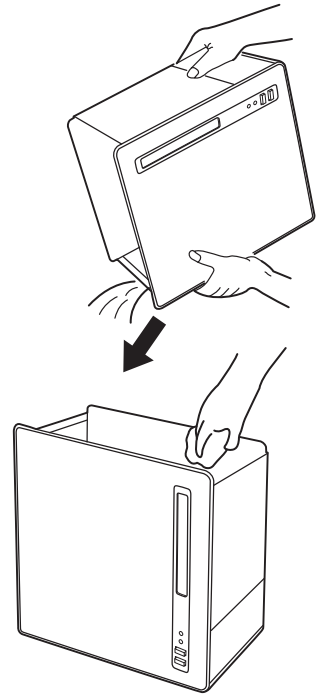
⚠警告

禁止

蒸発皿や水タンクなどのお手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない
●有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

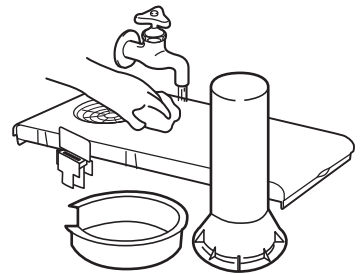
ご使用上の注意

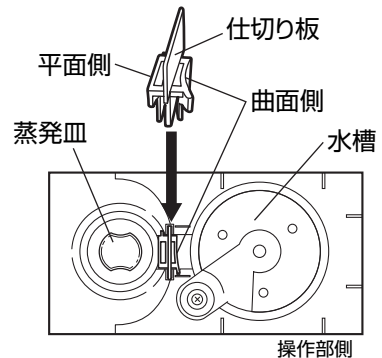
●お手入れ中は、水槽・蒸発皿に水をいっぱい入れないでください。
本体内部に水が入り故障の原因になります。
●蒸発皿は、金属ブラシなどのかたい物でこすらないでください。
傷がつき故障や腐食の原因になります。

●フロートの回りのゴミは取り除きます。
※フロートの回りにゴミなどが付着するとフロートが正常に動作しない場合があります。

ワンポイントアドバイス

■蒸発皿の水アカ（カルキ）が清掃してもきれいにならない場合
酢またはレモン水25mℓ（大さじ約2杯）を混ぜた水（1ℓ）を水タンクに入れ、約15分運転して、本体を充分に冷ましてからお手入れをしてください。

■上蓋・霧化室ダクト・水量調節リング・仕切り板（1週間に1回以上）

●付着している水アカなどを、水洗いしながら柔らかいふきんでふき取ります。

仕切り板の差し込みかたについて

右図のように、仕切り板の曲面側が水槽側（タンク側）になるようにして差し込んでください。

お手入れと保管 つづき

■水アカフィルター（1週間に1回以上）

●水アカフィルターは1週間（1日約13時間使用したとすると）に1回以上は手揉み洗いをし、よく乾かしてから軽く揉みほぐし、水アカをはらい落とします。
水アカフィルターは消耗品です。交換時期は、お手入れしても汚れが落ちなかったり、フィルター内部に水アカが残りかたくなったり、破れた場合は交換してください。

※お手入れの後は、水分をきれいにふき取ってください。水量調節リング・仕切り板・水アカフィルター・霧化室ダクト・上蓋が正しく取り付けられていることを確認してからご使用ください。

■保　　管

●お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせて、直射日光を避け湿気の少ない場所に保管します。（湿ったまま保管するとカビの発生や故障の原因になります。）
●特に蒸発皿の水アカは充分除去します。（金属物で蒸発皿の表面をこすらない。）

故障かな？と思ったら

次の点検をおこなってください。

症　状	原　因	処　置
スチームが出ない 出方が少ない	●水タンクの水がなくなっていませんか?	●水タンクに水を給水してください。
	●室内の湿度が高くありませんか?	●室内の湿度状況によって見えにくい場合があります。
	●蒸発皿が汚れていませんか?	●清掃してください。
運転しない	●電源プラグ、マグネットプラグが抜けていませんか?	●電源プラグ、マグネットプラグを確実に差し込んでください。
	●マグネットプラグに金属物などが付いていませんか?	●金属物などを取り除いてください。
	●給水ランプが点灯していませんか?	●水の量を確認して給水してください。
電源プラグが 異常に熱くなる	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていませんか?	●コンセントをお調べください。
	●たこ足配線や延長コードを使用していませんか?	●延長コードやコンセントの定格以内でご使用ください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

● 運転スイッチを入れても動かないことがある。
● 電源コードの被覆が破れている。
● 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
● 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
● 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
● 運転中に異常な音や振動がする。
● 水漏れする。
● その他の異常がある。

→ **★異常があれば ご使用中止！**
故障や事故防止のため、運転スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

● 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

→ ほこりやごみを取り除いてください。

仕　　　様

電　　　　　　　源	交流100V　50-60Hz
消　費　電　力	270W
製　品　寸　法(約)	幅：290㎜ × 奥行：160㎜ × 高さ：300㎜
製　品　質　量(約)	2.3kg
コ　ー　ド　長(約)	1.5m
水タンク容量(約)	4.0ℓ
※加　　湿　　量	「強」360mℓ/h　「弱」180mℓ/h
※適用床面積の目安	「強」木造和室：約6畳　プレハブ洋室：約9畳 「弱」木造和室：約3畳　プレハブ洋室：約6畳
※連続使用(加湿)時間(約)	「強」11時間　「弱」22時間
安　　全　　装　　置	空焚き防止機能(給水ランプ点灯時、ヒーターOFF) 温度ヒューズ・電流ヒューズ サーモスタット(温度過昇防止装置)

※製品の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

※本製品の加湿能力について(仕様欄の※印)

加湿量、適用床面積、連続使用(加湿)時間につきましては、室温20℃・湿度40～60%の条件の基で測定した値を表示しています。製品の加湿能力は部屋の温度・湿度、部屋の構造・材質、使用されている暖房機器などの影響で変化します。ご使用される条件によっては表示値に対して差異が生じることがあります。

■ 電気代について

強（270W）運転時：1時間あたり 約7.3円
弱（135W）運転時：1時間あたり 約3.7円
※電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています。

アフターサービスについて

①**この製品は保証書がついております。**
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

②**保証期間はお買い上げ日より1年です。**
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。ただし、水アカフィルターは消耗品ですので水アカフィルターのご注文は保証期間内でも有料とさせていただきます。

③**保証期間経過後の修理（有料）についてはお買い上げの販売店にご相談ください。**

④**この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。**
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

⑤**アフターサービス**についてご不明な場合は、本書に記載の**「山善　家電お客様サービス係」**へお問い合わせください。

⑥交換用水アカフィルター(有料)のご注文につきましては下記**「山善　家電お客様サービス係」**へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、**「山善 家電お客様サービス係」**にご相談ください。

「山善　家電お客様サービス係」
ナビダイヤル **0570-077-078**
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

・FAXでのご相談は フリーダイヤル **0120-680-287**
・Eメールでのご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-140801